

2

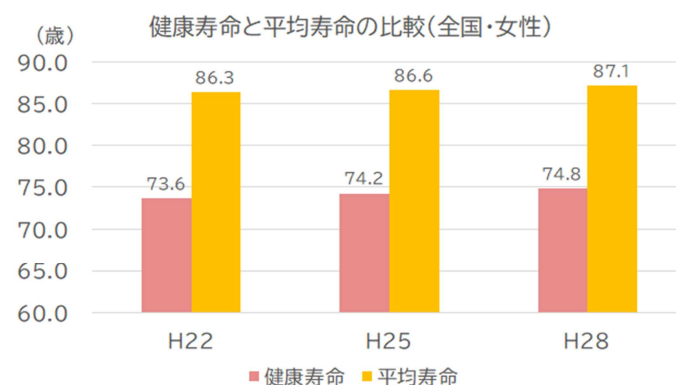
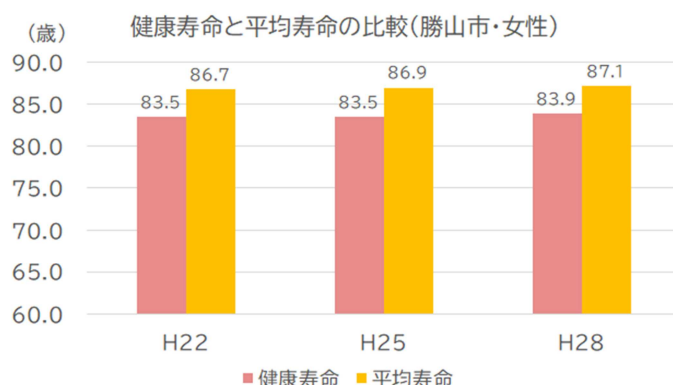
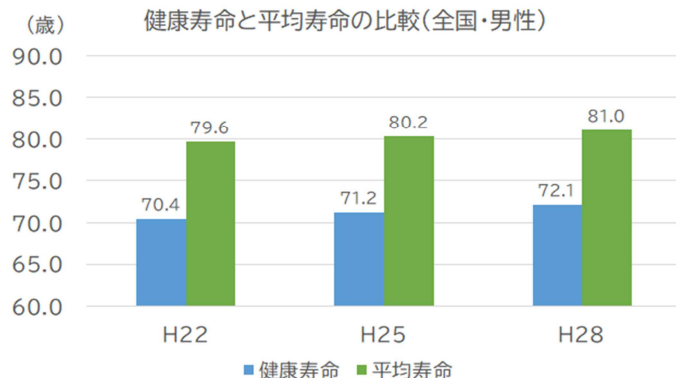
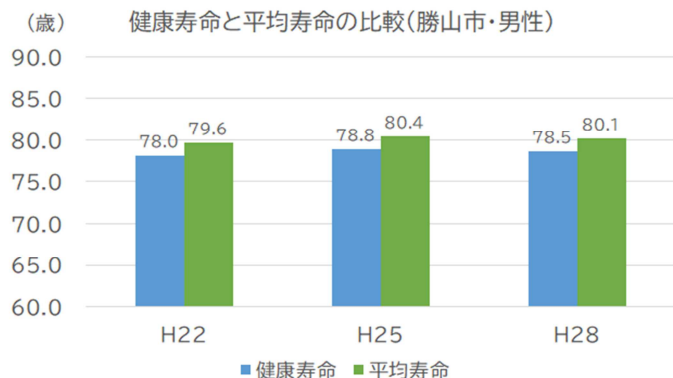
福祉・健康

現状

人口減少・少子高齢化にともない、三世代同居が多かった世帯構成に変化が見られ、核家族やひとり暮らし、高齢者のみの世帯が増加しています。また「人生 100 年時代」の到来を見据え、健康で長生きするための食生活や運動習慣の獲得など、健康長寿に対する市民の意識が高まっています。

しかし生活習慣の変化等により疾病構造が変化し、がんや虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加しています。

勝山市では「健康長寿のまち勝山」を目指して、健康寿命※の延伸や生活の質の向上を目的とした健康づくりを進めています。



資料(勝山市):すこやか勝山健康づくりプラン
出典(全国):厚生労働省「令和 3 年版高齢社会白書」

第3章 政策目標 【4つの「守る」ー福祉・健康】

課題

- 誰もが生涯を通じて安心して暮らせる社会を実現するために、一人ひとりの健康づくりを推進する必要があります。
- 地域で安心して暮らしていくために、地域医療を守る必要があります。
- 健康で長生きするために、生活習慣病の予防、筋力や体機能を維持するため運動習慣が身につく取り組みを行う必要があります。
- 地域には何らかの支えを必要としている、ひとり暮らしの高齢者や障害者、子育て中の家族などがいることから、自助・共助・公助が互いに補完し合い、支え合う必要があります。



福祉・健康



福祉・健康分野における取り組みの方向性

政策目標 1

いくつになっても元気で
暮らせるまち



- ① 若い世代からの健康的な生活習慣の取得や、運動による健康づくりへの支援、健康診断の受診啓発などにより、健康に対する意識向上に取り組みます。
- ② かかりつけ医を推進するとともに、地域医療を担う医師や看護師等の人材の確保に取り組み、地域医療体制を充実します。
- ③ 新型コロナウイルス感染症などの新興感染症の発生や拡大を防ぐため、予防や対策に取り組みます。
- ④ 医療費の適正化を図るため、健診・医療情報を活用し効果的な保健事業を実施します。



政策目標2

スポーツを楽しみ健康な心身
を育むまち



- ① スポーツへの理解と参加を推進し、さらに多くの市民が生き生きとスポーツに親しめるよう生涯スポーツ※の普及に取り組み、市民の健康づくりを支援します。
- ② 健康づくりの一環として、子どもから高齢者まで誰でも気軽にスポーツに参加できるよう各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催します。
- ③ 市民にスポーツの魅力を伝え、スポーツに対する興味関心を高めるため、市スポーツ協会および各種スポーツ団体の育成、組織強化に取り組むとともに、競技スポーツの競技力向上に取り組みます。
- ④ 屋内、屋外の社会体育施設の効率的な維持管理を行い、市民が気軽にスポーツに親しめる環境を整えます。



政策目標3

住み慣れた地域で誰もが
安心して暮らせるまち



- ① 障害のある人に対し、就学、雇用、就業などの経済的自立を支援するとともに、企業等を含め関係機関と連携し、障害者雇用に係る相談・援助等や事業主への雇用支援対策を充実します。
- ② 医療や介護等の関係機関の連携を強化し、窓口や電話相談、出前相談会など相談・支援体制を整えるとともに、高齢者など支援が必要な人のくらしを支えます。
- ③ 民生委員や地域見守り活動協定事業所等と連携した見守り活動を実施し、在宅医療・介護連携、地域ケア会議を実施するとともに、介護人材の確保・育成・定着に取り組み、高齢者介護体制を充実します。
- ④ 住宅需要を踏まえながら、市営住宅や定住促進住宅を有効に活用しつつ、住宅に困窮する世帯に対して居住を確保します。





福祉・健康

関連する個別計画

勝山市地方創生総合戦略

勝山市男女共同参画基本計画

勝山市地域福祉計画

勝山市健康増進計画・勝山市自殺対策計画

勝山市障害者福祉計画

勝山市老人福祉計画・介護保険事業計画